

平成 19 年 3 月 12 日

各位

会 社 名 株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション
代 表 者 取締役社長 依田 誠
コード番号 6674
問合せ先 財務統括部長 中川 敏幸
(TEL.075-312-1211)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 18 年 5 月 26 日に公表した業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 平成 19 年 3 月期連結業績予想数値の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

(単位: 百万円、%)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|------------------------------------|---------|--------|-------|
| 前回発表予想 (A) (平成 18 年 5 月 26 日発表) | 250,000 | 8,000 | 4,000 |
| 今回修正予想 (B) | 260,000 | 5,000 | 4,000 |
| 増減額 (B - A) | 10,000 | △3,000 | — |
| 増減率 | 4.0% | △37.5% | — |
| 前期 (平成 18 年 3 月期) 実績 | 243,428 | 5,099 | 598 |

2. 修正の理由

連結売上高は海外部門および国内産業電池・電源部門が引き続き好調なことから業績予想を修正します。一方、連結経常利益につきましては、暖冬の影響などで自動車電池の総需要が不振であることに加え、主要原材料である鉛価格の高騰継続に伴い原価が増加しました。これに対して、価格改定を行ないましたがその効果は未だ充分には現れていないことなどにより、当初予想を下回る見込です。

また、連結当期純利益は、先般公表しました高槻事業所跡地の一部譲渡による固定資産売却益 50 億円を特別利益に計上しますが、上記経常利益減益要因に加えて、固定資産売却に係る税金費用等を踏まえて当初予想通りとします。

なお、持分法適用関連会社における携帯電話端末用小型リチウム電池の不具合に係る回収費用については、現在算定中です。これらが一定の想定を超えた場合には改めて業績予想を見直す可能性があります。

持株会社である単体業績については、当初予想通りと判断しております。

以上